

Informative で Motivative な授業を目指して

東濃実業高校
東原 万寿夫
2024.2.1

1

目次

1. テーマ設定の理由
2. 研究内容
 - (1) なぜ勉強するのか
Why ... ? は主観を問う質問
 - (2) 学習への参入障壁を下げる
学習者視点を考慮し, 生徒を学びの世界へ引き込む
 - (3) 「具体」の学習から「抽象」へ
「知識の圧縮」が生徒の理解を飛躍的に高める
→ 学ぶことの真の楽しさへ
 - (4) モチベーションの維持と努力の継続
プラトー(停滞期)でやる気を失う生徒を救うために
3. 成果と課題

2

1. テーマ設定の理由

- ・ 外国語学習は, AIや映像授業を通じて(教師がいなくても)効率的に行うことが可能になった.
- ・ 教師の「生徒に一方的に知識を伝える役割」は小さくなり, その一方で他の役割が今求められているのではないか.
- ・ AI等に比べて, 教師の方が得意と思われる部分を活用し, Informative で Motivative な授業を行いたい.

3

2-(1) なぜ勉強するのか

5W1H

誰が勉強した?	<u>Who</u> studied?
いつ勉強した?	<u>When</u> did you study?
どこで勉強した?	<u>Where</u> did you study?
何を勉強した?	<u>What</u> did you study?
なぜ勉強した?	<u>Why</u> did you study?
どうやって勉強した?	<u>How</u> did you study?

“why” だけ「主観」を問う質問

4

2-(1) なぜ勉強するのか ~ 2つのメリット

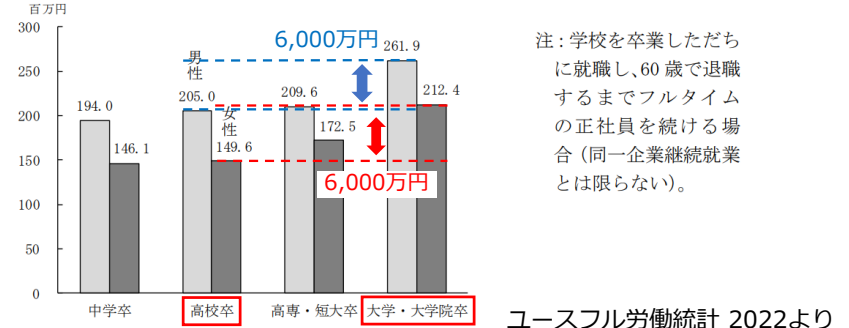
勉強
学習
学問
教養
:
:
:

- ① Statistically proven surer road to success
※転職 or 副業前提世代
→ wider option, option free へ
- ② “That is what learning is. You suddenly understand something you’ve understood all your life, but in a new way.”
— Doris Lessing
→ 長く学び続けた人にだけやってくるご褒美

5

① 統計的に証明されたより確かな成功への道

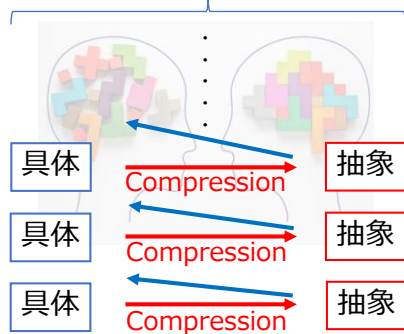
図 21-1 生涯賃金 (60歳まで注、退職金を含めない、2020年)



6

② これまで理解してきたことを新しい方法で理解し直す

Doris Lessing ポイントへ



コンピューターがデータを処理するのと同じように、抽象化された情報は脳にかかる負担を軽減します。処理が軽くなったぶん、記憶に定着しやすくなるというメリットもあるので、おそらくヒトの脳は、フォトメモリーよりも論理的思考を選ぶのだと思います。
— 中野信子 (脳科学者)

7

2-(2) 学習への参入障壁を下げる

—— (省略) 教え方の理論の方から押していった、pattern practice が絶対必要だとなったとする。しかし、pattern practice が隆盛をきわめたのは数年の間であって、ご存じのように今は昔の面影はありません。どうしてこういうことになったのか。理由はいろいろあるでしょうけど、その一つとして私はここに見事な学習者論の欠落を感じるのです。

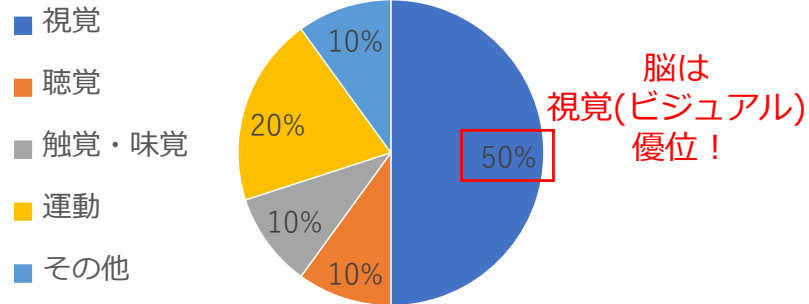
——とおっしゃいますと？

——つまり、どんなに言語習得上その必要性が証明されたとしても、習う側の心を考慮に入れなければ無に等しいということです。

8

2-(2) 学習への参入障壁を下げる

脳が従事している機能の配分割合



Snowden, R., Thompson, P. & Troscianko, T. "Basic Vision: An Introduction to Visual Perception" Oxford University Press, 2012.

9

2-(2) 学習への参入障壁を下げる

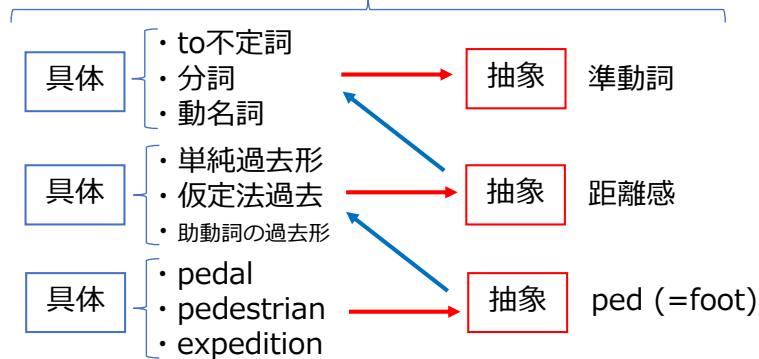
- ・視覚情報多め (画像優位性効果)
- ・何回も見せる (30分×1回 より 10分×3回)
- ・6歳の子でもわかる説明
If you can't explain it to a six-year-old, you don't understand it yourself. — Albert Einstein
- ・読みやすい字 (メイリオ, 丸ゴシック等)

脳の処理の流ちょう性向上 → 「ちょっと好きかも」

10

2-(3) 「具体」の学習から「抽象」へ

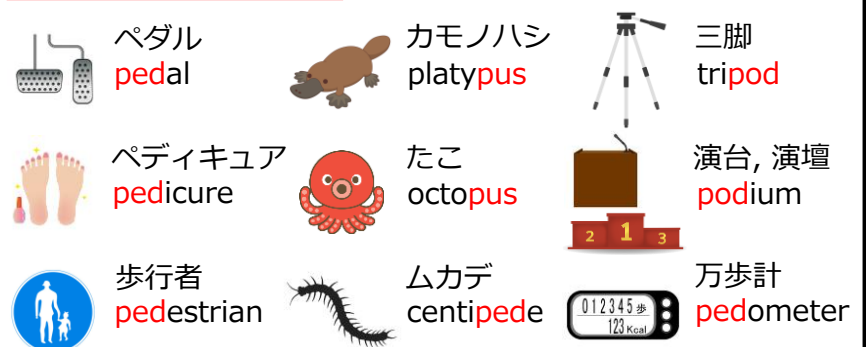
Doris Lessing ポイントへ



11

● 語源

ped, pod, pus = foot



12

● 過去形は「距離感」

I **played** baseball yesterday.

If I **had** money, I **would** go to the US to see MLB.

距離 ↑ 心理的 ↓

時間的距離 ← 過去

対人的距離 → 現在・現実

Could you play baseball with me?

13

● 副詞 = 前置詞 + 名詞

副詞	前置詞 + 名詞
I stayed home . 副詞	I stayed at home . 前置詞 + 名詞
Where did you go? 疑問副詞	Where did you go to ? 疑問代名詞 前置詞 +
This is the place where I was born. 関係副詞	This is the place in which I was born. 前置詞 + 関係代名詞

14

● 準動詞 … 動詞の形を変えて、他の働きを得る

準動詞	型	名詞	形容詞	副詞
to不定詞	to V	○	○	○
分詞	現在分詞	×	○	○ 分詞構文
	過去分詞			
動名詞	Ving	○	×	×

15

2-(4) モチベーションの維持と努力の継続

・生物の個体数
・売上事業成長
・学習成果など

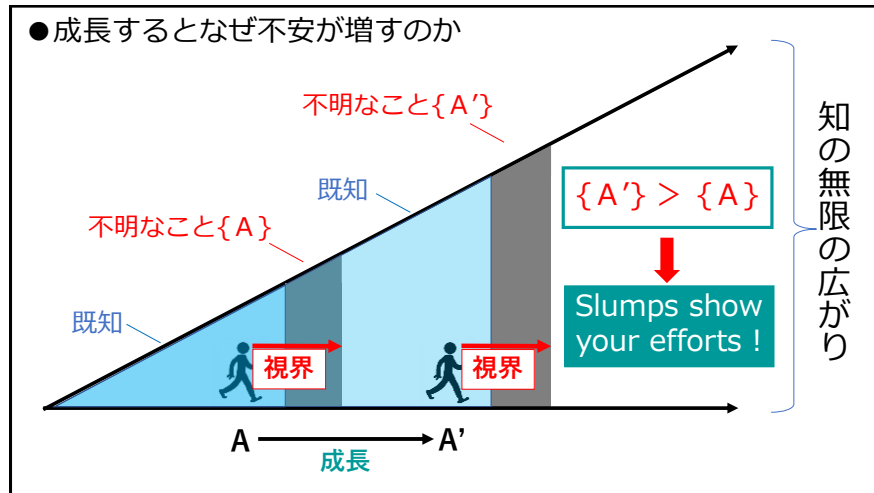
Plateau (定常状態・停滞状態)
生徒が不安になり、モチベーションが下がるポイント

プラトーを抜ければ、新たなS字カーブ出現!

Slow Growth Exponential Growth

0 時間

16



17

3. 成果と課題

- ・この発表内容が一部生徒に対しては有効であったという感触があるにすぎず、定量分析を行っていないことが課題。
- ・「モチベーション(心の準備)」を「エンゲージメント(モチベーションの実現, 実行)」まで進めることが次の課題。

18

参考文献

- ・高橋祥子
『ビジネスと人生の「見え方」が一変する 生命科学的思考』
(News Picks パブリッシング)
- ・斎藤栄二
『英語を好きにさせる授業』
(大修館書店)
- ・竹内龍人
『なぜ、それを好きになるのか？ 脳をその気にさせる錯覚の心理学』
(角川SSC新書)

19